



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月13日

上場会社名 テンアライド 株式会社  
コード番号 8207 URL <http://www.teng.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
(氏名) 飯田 永太  
(氏名) 加藤 慶一郎  
TEL 03-5768-7490

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,451	25.0	10		3		32	
2023年3月期第2四半期	4,360	197.8	918		451		501	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 30百万円 ( %) 2023年3月期第2四半期 507百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1.00	
2023年3月期第2四半期	17.70	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,668	2,247	29.3
2023年3月期	7,548	1,747	23.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,246百万円 2023年3月期 1,742百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,237	18.4	165		159		19		0.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	34,166,727 株	2023年3月期	31,859,127 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	427,175 株	2023年3月期	427,095 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	32,687,265 株	2023年3月期2Q	28,329,049 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(A種種類株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	71,726.00	71,726.00
23年3月期	—	—	—	70,000.00	70,000.00
24年3月期(予想)	—	—	—	70,000.00	70,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(B種種類株式)

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	30,136.99	30,136.99
23年3月期	—	—	—	40,000.00	40,000.00
24年3月期(予想)	—	—	—	40,000.00	40,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、5月に新型コロナウイルス感染症について感染症法上の位置づけが「5類感染症」に移行されたことにより、海外渡航に関する規制もほぼ撤廃される等、社会・経済活動は概ね正常軌道に入ることとなりました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や急速な円安の進行により、原材料・エネルギー価格が高騰し、あらゆる物価が急上昇するなど先行きの不透明感が払拭できない状況にあります。

特に外食産業においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた各種行動制限の影響が非常に限定的になりましたが、在宅勤務の増加や宴会の回避等、消費者のライフスタイルや行動が大幅に変化しております。加えて資源の高騰や円安に伴う物価の上昇により、原材料費をはじめ人件費や水光熱費等の様々なコストの上昇が懸念されております。このため、厳しい経営環境は依然として継続しております。

当社は、「食を通して「驚き」と「感動」を」という企業理念を体現するために、良質な食材等の仕入、低価格による提供、人材教育、衛生管理を徹底してまいりました。

また、店舗の営業についても消費者ニーズの変化に対応した業態への転換を進めると同時に、店舗オペレーションの効率化を目指した二毛作業態の開発・展開を実施しております。加えて、多様化する消費者ニーズに対し、セントラルキッチンにおけるオリジナル製造品の外部販売等を実施しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は、前年同期比125.0%の54億51百万円となりました。

利益面につきましては、仕入原価や人件費の高騰により営業損失は10百万円（前年同期は営業損失9億18百万円）、経常損失は3百万円（前年同期は経常損失4億51百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は32百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失5億1百万円）となりました。

なお、当連結会計年度末における当社の店舗数は、「旬鮮酒場天狗」5店舗、「和食れすとらん天狗」16店舗、「テング酒場」20店舗、「神田屋」33店舗、「てんぐ大ホール」21店舗、「ミートキッチンlog50」2店舗の合計97店舗であります（内フランチャイズ3店舗）。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1億20百万円増加し、76億68百万円となりました。この主な要因といたしましては、売掛金が15百万円、棚卸資産が18百万円、その他の流動資産が16百万円、有形固定資産が16百万円減少したことに対し、現金及び預金が90百万円、その他の投資その他の資産が94百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて3億78百万円減少し、54億21百万円となりました。その主な要因といたしましては、その他の固定負債が30百万円増加したことに対し、買掛金が27百万円、短期借入金が1億51百万円、未払法人税等が23百万円、その他の流動負債が1億92百万円、長期借入金が21百万円減少したことによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億99百万円増加し、22億47百万円となりました。その主な要因といたしましては、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ3億1百万円増加、その他有価証券評価差額金が61百万円増加したことに対し、種類株式に係る剰余金の配当により資本剰余金が1億30百万円、四半期純損失の計上で利益剰余金が32百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2023年8月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,398,110	3,488,840
売掛金	209,491	194,386
棚卸資産	169,533	150,710
その他	330,869	314,348
貸倒引当金	△16,190	△11,716
流動資産合計	4,091,814	4,136,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,993,869	5,783,223
減価償却累計額	△5,086,314	△4,914,886
建物及び構築物（純額）	907,554	868,337
機械及び装置	992,619	949,499
減価償却累計額	△829,342	△776,093
機械及び装置（純額）	163,276	173,405
工具、器具及び備品	1,284,874	1,224,497
減価償却累計額	△1,167,077	△1,094,560
工具、器具及び備品（純額）	117,796	129,936
土地	245,103	245,103
建設仮勘定	32,620	33,004
有形固定資産合計	1,466,351	1,449,786
無形固定資産	73,844	77,181
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,638,994	1,633,705
その他	280,716	374,969
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	1,916,111	2,005,075
固定資産合計	3,456,307	3,532,043
資産合計	7,548,121	7,668,612

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	272,024	244,193
短期借入金	2,500,000	2,348,762
1年内返済予定の長期借入金	39,600	46,800
未払法人税等	45,663	21,806
店舗閉鎖損失引当金	5,216	-
その他	876,186	683,830
流動負債合計	3,738,691	3,345,392
固定負債		
長期借入金	680,400	658,800
退職給付に係る負債	1,100,019	1,105,449
役員退職慰労引当金	22,425	22,742
資産除去債務	120,259	120,554
その他	138,346	168,663
固定負債合計	2,061,450	2,076,210
負債合計	5,800,142	5,421,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	351,337
資本剰余金	10,421,888	10,593,226
利益剰余金	△8,744,508	△8,777,293
自己株式	△161,934	△161,957
株主資本合計	1,565,446	2,005,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,287	162,501
土地再評価差額金	67,295	67,295
退職給付に係る調整累計額	8,850	11,324
その他の包括利益累計額合計	177,434	241,121
新株予約権	5,099	576
純資産合計	1,747,979	2,247,009
負債純資産合計	7,548,121	7,668,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,360,448	5,451,868
売上原価	1,347,499	1,585,135
売上総利益	3,012,949	3,866,732
販売費及び一般管理費		
人件費	2,062,270	2,058,505
退職給付費用	34,136	32,969
地代家賃	768,947	757,027
その他	1,065,966	1,028,371
販売費及び一般管理費合計	3,931,320	3,876,874
営業損失(△)	△918,371	△10,141
営業外収益		
受取利息	10	13
受取配当金	3,851	4,145
受取賃貸料	2,859	2,859
固定資産受贈益	1,334	4,815
受取事務手数料	3,259	3,661
貸倒引当金戻入額	3,949	4,473
雇用調整助成金	8,409	400
助成金収入	456,493	-
その他	6,035	6,379
営業外収益合計	486,203	26,750
営業外費用		
支払利息	17,715	15,382
その他	1,766	4,397
営業外費用合計	19,482	19,780
経常損失(△)	△451,650	△3,171
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	-	1,581
特別利益合計	-	1,581
特別損失		
固定資産除却損	506	973
減損損失	4,945	-
店舗閉鎖損失	-	3,000
店舗閉鎖損失引当金繰入額	11,639	-
固定資産処分損	7,567	5,408
特別損失合計	24,658	9,382
税金等調整前四半期純損失(△)	△476,309	△10,973
法人税、住民税及び事業税	25,284	22,443
法人税等調整額	△51	△631
法人税等合計	25,232	21,812
四半期純損失(△)	△501,541	△32,785
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△501,541	△32,785



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△501,541	△32,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,200	61,213
退職給付に係る調整額	3,349	2,473
その他の包括利益合計	△5,850	63,687
四半期包括利益	△507,392	30,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△507,392	30,902
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△476,309	△10,973
減価償却費	165,948	121,102
固定資産処分損益 (△は益)	7,567	5,408
減損損失	4,945	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,949	△4,473
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△13,289	7,904
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	5,706	△5,216
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	341	317
受取利息及び受取配当金	△3,862	△4,159
受取賃貸料	△2,859	△2,859
支払利息	17,715	15,382
有形固定資産除却損	506	973
売上債権の増減額 (△は増加)	△19,630	15,105
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△32,680	18,822
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△21,314	1,827
仕入債務の増減額 (△は減少)	32,540	△27,831
未払消費税等の増減額 (△は減少)	109,718	△160,554
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	30,519	65,059
小計	△198,385	35,835
利息及び配当金の受取額	3,862	4,159
賃貸料の受取額	2,859	2,859
利息の支払額	△17,715	△15,382
法人税等の支払額	△41,793	△46,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	△251,172	△18,829
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△134,782	△160,655
無形固定資産の取得による支出	△5,144	△25,199
長期前払費用の取得による支出	△14,977	△13,208
資産除去債務の履行による支出	-	△59,020
敷金及び保証金の差入による支出	△13,376	△13,965
敷金及び保証金の回収による収入	19,110	84,914
その他	△7,567	△5,408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,738	△192,543
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	12,740	-
株式の発行による収入	586,755	598,152
短期借入金の増減額 (△は減少)	-	△151,237
長期借入金の返済による支出	-	△14,400
リース債務の返済による支出	△80,183	△389
自己株式の取得による支出	△20	△23
配当金の支払額	△116,931	△130,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	402,359	302,102
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,551	90,729
現金及び現金同等物の期首残高	3,167,766	3,398,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,162,214	3,488,840

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは同種の外食産業及びその補完的事業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。